



福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆ 希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校

平成29年12月1日 NO.10

042-541-2940

創立38年目(昭和55年開校)

地域と関わる 人と関わる

校長 長野 基

11月21日の市小中P主催の教育懇談会で、落語家の立川寸志さんのお話を聞きました。そこで「子ほめ」という落語を聞かせていただきました。中途半端な人が立派な人のまねをして失敗するというところに可笑しさがあります。落語によく出てくる“熊公”がご隠居さんの所へ行き、「人にただ酒を飲ませてもらうにはどうすれば良いか。」を尋ねたところ、相手を褒めて、良い気持ちにさせることだと教わりました。さらに褒め方まで教わったので、横丁へ行き会う人会う人を褒めるのですが、ことごとく失敗し相手を怒らせてしまうという話です。落語家さんの話し方はもちろん、表情や声の抑揚や間など、絶妙なバランスでの表現に、つついその世界に引きずり込まれていきました。とても楽しく、穏やかで、心地よい時間でした。

さて、その落語の中によく登場する『横丁』について、立川寸志さんの解説がありました。『横丁』は表通りから直交する道に面した小さな町だそうです。そこでは皆が顔見知りで、男女や年齢を問わず気軽に話をするような関係ができています。横丁の誰かに良いことがあればみんなで喜び、誰かが悪いことをすれば近くの大人が真剣に叱る。そんな温かい関係があるのが『横丁』なのです。



今私たちの住む地域には『横丁』はありますか。都心の方に行くと、マンションで隣同士の人が名前を知らないし、顔も合わせたこともないという関係が多いようです。地域の子供たちには、「知らない人と話をしてはいけません。」と教えているので、うっかり挨拶でもしようものなら、家に帰ってから親に、「さっき知らない人に声をかけられた。」「えっ、どんな人？とりあえず110番しときましよう。」なんてことにもなります。

他者を理解し、他者に共感し、他者と協力して物事をなす力を「社会力」と言うそうです。それは人と人とのつながりからできる社会を、もっと良くしようとする意欲や能力のことです。私たち人間は、生まれたときから人と直に交わってきたから社会力が身に付いたのです。思いやりの心を育てるのも、相手のことが分かっているから相手の心に寄り添えるのです。まったく知らない相手には、何をどうしてあげればよいか分かりません。

子供たちは、子供同士の付き合いだけではなく、社会力を身に付けた多くの大人と関わることで、人間を理解し、人間を好きになり、人間の集まりである社会に参加しようと興味をもちます。それが社会力の基本になるのです。近所には社会で活躍している大人がたくさんいるのに、子供たちはその存在すら知らずに生活しています。大事なものは、大人同士が日頃から顔見知り、継続的に付き合い合っていることです。家の中で、親子でLINEで会話をしていたり、友達の家遊びに行き、部屋でお互いにゲームやネットを楽しんだり、親子や友達とどんな深まりがあるのでしょうか。

これからAIの時代、ますます難しくなりますが、だからこそ地域や人との関わりが大切なのではないのでしょうか。子供たちに確かな社会力を身に付けさせたいと思います。いかがですか？

PTA講演会 (オリンピック・パラリンピック推進教育)

11月11日(土)、立川市にお住いの登山家、田村聡(外サツ)さんをお招きしました。田村さんは、昨年聴覚障がい者として世界で初めてエベレストの登頂に成功されました。登頂までの数々の苦勞や永年の夢を達成できた時の満足感を熱く語ってくれました。



手話の拍手でお迎えました



校長室での記念撮影

12月の予定

- 12/1日(金) 三者面談(始)
- 4日(月) 生徒会朝礼
- 7日(木) 英検申し込み
- 10日(日) 共成小地区収穫祭
- 11日(月) 朝礼 三者面談(終)
あいさつ運動(~15日)
- 14日(木) 入試相談(~15日)
- 18日(月) 専門委員会
KNOW YOUR BODY
- 19日(火) 避難訓練
- 20日(水) 移動教室保護者説明会(2年)
- 22日(金) 給食終了 大掃除
- 23日(土) 天皇誕生日
- 25日(月) 終業式
- 26日(火) 冬季休業日(~1/8)

稲刈りと脱穀(1年生)をしました

11月1日(水)、1年生は稲刈りを行いました。6月初旬に1年生全員で植えた苗が立派な稲穂になりました。鎌を使って稲を刈り、「はさがけ」をしました。定期考査が終わった17日(金)の午後に脱穀を行いました。昨年の倍近い収穫量がありました。来年3月の「収穫祭」がとても楽しみです。



福中生、頑張ってます!

11月19日(日)、KOTORIホールで行われた「青少年フェスティバル」に今年も福島中学生徒会が参加しました。今年は「緑の羽根の共同募金活動」を行い、一生懸命に呼びかけを行った結果、20,343円の募金が集まりました。皆さんの善意に感謝します。



市小中PTA教育懇談会

11月21日(火)、市役所市民ホールにて昭島市公立小・中学校PTA協議会の主催の教育懇談会が開かれ、約150人の参加者がありました。



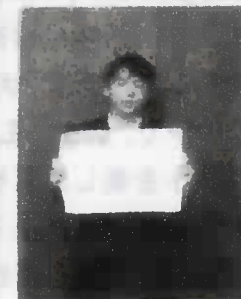
今年度は、地元出身の落語家の立川寸志(外サツ)さんを講師に迎えて落語の世界と現代における人付き合いについて考えました。楽しい落語とユーモアを交えたわかりやすいお話しに、会場は終始和やかな雰囲気にもまれ、楽しいひと時を過ごすことができました。



寸志さんを囲んで記念撮影

おめでとうございます

2年1組の吉田亮瑛(ヨシダリョウエイ)くんが今年度「薬物乱用防止標語」の東京都選考で最優秀賞を受賞しました。応募総数5万5千点の頂点に選ばれた快挙です。本当におめでとうございます。



手を出すな

輝く未来は

これからだ

吉田亮瑛 作